

公益社団法人宇都宮青年会議所
2015年度 第5回 臨時理事会

日 時：2015年 11月 10日 (火) 19:00～20:00

場 所：コンセーレ 大ホールB

出席者：

(理 事 長) : 須山(敬称省略 以下同)
(直 前 理 事 長) :
(副 理 事 長) : 澤畑、廣田、太城、福田(智)
(専 務 理 事) : 金
(監 事) : 篠崎、安野
(担 当 常 任 理 事) : 飯野、羽石、鈴木
(日 本 J C 委 員 会 特 別 委 員 長) :
(会 員 拡 大 特 別 委 員 長) : 小瀧
(法 令 会 計 審 査 局 局 長) : 豊崎
(事 務 局 長) : 飯沼

1. 開会宣言 <金>(役職名省略 以下同)
2. JCIクリード唱和 <板林>
3. JCIミッション並びにJCIビジョン唱和 <南木>
4. JC宣言文朗読並びに綱領唱和 <増淵>
5. 関東地区宣言唱和 <篠原>
6. 出席者の確認 <飯沼>
出席理事30/35名
7. 議事録作人の指名 議事録 <総務委員会>
議事録署名人
安野嘉政
篠崎達彦
8. 議題並びに資料の確認 <飯沼>

9. 2015年度理事長挨拶

<須山>

こんばんは。臨時理事会ということで多くの皆さまにこのようにお集まりいただきまして感謝を申し上げます。ありがとうございます。ただ、感じるものが風紀の面。プレートが無かったり、バッジを付けていなかったり、遅刻者・欠席者がいるということ。このあたりをどう修正していくのかなと言うことですね。真摯に挑戦と言うことで今年の1月から取り組んできたわけですが、11月になって少しトーンダウン、予定者会議も始まっていることもあり、そのあたりに目が行かなくなっているのかなと思います。羽石常任、プレートの付いていない理事に気づきませんでしたか。小瀧理事、気づきませんでしたか。常任や副理事長が注意しあげないと、これでいいという、なあなあで行ってしまうのが一番良くないと思いますので、横の連携で気づいたら注意しあげるということで対応していただけたらと思います。プレートが斜めになっているとか、私はいつもまっすぐにしているつもりなのですが、気づかれにくいとは思いますがかなり細かくやっています。そのあたり気づいた人は言ってあげたらなと思います。繰り返すようですが、細かいことをひとつひとつやっていると、大きなことは成し遂げられないと思いますのでそのステップは重要視していただけたらと思います。今日は臨時理事会、総会案件の確認ということで、この後の常任理事会もありますのでそこでまた話をさせていただきたいと思います。様々なご意見をいただきながら進めさせていただきたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。ありがとうございます。

10. 直前理事長挨拶

村上直前理事長、公務欠席のため、割愛

11. 役員報告

<板林> 10月街づくり例会の御礼

<金> 11月ありがとう関東地区の案内、11月さよならブロックの案内、12月須山次年度会務常任を励ます会の案内

12. 協議事項

協-01 2015年度第114回通常総会開催計画並びに予算（案）について

協議資料に基づき、辻委員長より変更点の読み上げ。

2016年度飯沼専務理事予定者より主管立候補取り下げについての補足説明。

<山田> フォーマットの修正をお願いします。

- <木村> 辻委員長、意見と対応が載っておりません。対応してください。また、取り下げの理由をもっと具体的に説明願います。
- <飯沼> シニアや日本J CやLOM内の皆さんの状況から、平たく情報を集め、2015年度・2016年度の正副で総合的な判断をした結果でございます。
- <木村> 今の説明ですと、前回理事会で決を採ったものに対して、1週間ちょっとで方針転換した説明として納得いきません。
- <金> 木村委員長、質問の意図と内容を明確にしてください。
- <木村> まず、シニアからどのような情報を得てそのような判断に至ったのか、LOMのメンバーやその他の多方面からというのも同様です。
- <金> 私、今年度専務理事ですが、2016年度副理事長という立場でもありますので、発言させていただきます。まず、シニアですが山本先輩、福田（治）先輩から情報が降りてきて、今回は埼玉中央の支援にまわるべきではと言われました。また、次年度理事長の中島崇君が今年度、日本J Cに出向しており、そこで得た情報として、宇都宮J Cが手を挙げて支援できないと言われたそうです。その状況で手を挙げるのが果たして適切な判断といえるのかという事です。その他、多方面からの情報というのは、太城次年度副理事長や今年度の安野君など全員から聞いたわけではありませんが、断片的な情報や不確定な情報、さまざまなことを含めて協議して、来年は支援にまわろうと。もうひとつ、LOMの中の準備不足です。出席率やアンケート結果を勘案して協議した結果です。
- <木村> 納得しましたが、最後にひとつ。ここにいる理事会構成メンバーは自分たちの議決権を責任持って行使していただきたいと思います。
- <辻> 意見と対応を付け加えた上で修正としていただき、審議格上げの動議をお願いします。
- <金> ちょっと時間を取りましょう。須山理事長からコメントをいただきます。
- <須山> まず、全国大会をやめるということではありません。2016年度に関しては手を挙げないということです。出向者の努力を無にするということはありません。埼玉中央が終わるまでは挙げられないということです。
- <金> ここで15分の休憩を取りたいと思います。
- <金> 再開します。辻委員長、対応できましたか。

<辻> はい。その上で審議格上げの動議をお願いします。

<金> 賛成多数で審議事項2番に格上げしたいと思います。篠原委員長、白票の理由をお願いします。

<篠原> 私の認識不足でしたら申し訳ありませんが、意見と対応は対応したものだけではないと思います。出てきた意見に対しての対応と認識していましたので白票としました。

<金> では、審議事項に移ります。

13. 審議事項

<須山> 審議事項2番から進めさせていただきたいと思います。

審-2 2015年度第114回通常総会開催計画並びに予算(案)について

審議資料に基づき、辻委員長より読み上げ

<須山> 先ほどいただいた修正部分、正副理事長会議の日程と意見と対応として先ほど辻委員長から答弁いただきました。それらを踏まえた上で審議に移らせていただきたいと思います。飯沼事務局長。

<飯沼> 全会一致です。

<須山> 全会一致で審議可決といたします。

審-1 2015年度第114回通常総会資料(案)について

審議資料に基づき、辻委員長より変更点の読み上げ。

<須山> それではご意見ありましたらお願いします。

<篠原> 全国大会対話集会の予算、115万円はどうなりますか。

<飯沼> これから担当委員会と話し合いまして、来年2月の総会にて補正をかけたいと思います。

<篠原> 資料はこのままなのですか。資料に対しての審議ではないですか。

- <飯沼> 急ぎ修正しましても、確かな修正が出来ないと判断し、11月はこのまま審議いただきたいと思います。
- <小瀧> 事業活動費の部分、11月の内容がゼロとなっています。
- <辻> 修正いたします。
- <柿沼> 式次第の部分、法令審査局局長としたほうがいいのでは。もう一点、第5号議案、総務委員会に修正願います。
- <羽石> 内容ですが、代表理事の選任候補が代わるという点は、定款によりますと12月1日から施行になるということですので、日付の修正をお願いします。2点目は役員選任の件ですが、最初の審議事項に専務理事・副理事長を選任しないといけなくなると思いますのでご確認をお願いします。
- <須山> 10分間時間を取りますので、誤字脱字等の確認を皆さんお願いします。
- <宮林> 定款変更の箇所ですが、理事長を総会で選ぶということになっていますが、理事会から理事長選定の権限を奪ってしまうことになりませんが、法律違反の恐れがあるのではないのでしょうか。
- <飯沼> 司法書士に確認を取ったところ、権限は理事会に残ると認識しております。また、臨時理事会の招集権限が理事会にあるので、このようにさせていただきました。
- <宮林> 辻委員長、法令会計のほうで事前に確認出来ているのであれば問題ないと思います。
- <羽石> 専務理事と副理事長の選定ですがどのように対応するのでしょうか。
- <飯沼> 総会に権限を持たせるのは理事長のみとさせていただこうと思います。
- <辻> 2015年12月1日より施行となっていますが、30日よりとさせていただきます。
- <須山> それでは審議に移ります。事務局長。
- <飯沼> 全会一致です。
- <須山> 審議可決とします。

14. 監事講評

<篠崎>

皆さま、臨時理事会にお集まりいただきありがとうございました。総務・渉外の皆さまお疲れ様でした。本日の案件、全国大会の立候補に関するものでした。昨日の2015年度、2016年度の会議で色々な意見がありましたが、結果として見送るということで、この決断に関しては須山理事長がビット権を取った理事長として、また出向の皆さんも残念だと思いますが、いい人材となって戻ってきているのも確かですし、宇都宮としては財産になっていると思いますので、涙を吞んで宇都宮JCの発展に貢献していただければと思います。

そして今日の会議の中で次年度に引き継ぐ資料が多く見られました。公務で次年度理事長が不在でしたが、しっかりとした形でバトンを引き継ぐためのいい会議になったのではないかなと思います。理事会の中でありましたが、色々な意見や苦言を真摯に受け止めて対応することによって、運氣も上がるのでは思います。ないがしろにすると自分はもちろん会自体の運氣も下がってしまいますので、残り51日、真摯に受け止めて運氣の上昇、皆さまが突き進むことをお願い申し上げまして監事講評とさせていただきます。ありがとうございました。

16. 閉会宣言

<金>

公益社団法人宇都宮青年会議所
2015年度 第5回 臨時理事会議事録

議 長：(専務理事) 金 克彦

議事録作成人：総務委員会

議事録署名人：安 野 嘉 政
篠 崎 達 彦